

令和元年 12 月 6 日  
一般社団法人 日本薬剤疫学会  
薬剤疫学とデータベースタスクフォース  
座長 今井 志乃ぶ

## 「実務者のためのデータベース研究講座 その 3」開催のご案内

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また平素より日本薬剤疫学会の活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、日本薬剤疫学会 薬剤疫学とデータベースタスクフォースでは、医療情報データベースを用いて臨床疫学研究・薬剤疫学研究を行う実務担当者を対象に、下記の通り「実務者のためのデータベース研究講座 その 3」を開催することになりました。

ご多用中とは存じますが、是非ともご参加を賜りますようお願い申し上げます。

### 記

日 時： 2020 年 1 月 20 日（月） 13:30～17:15（受付開始：12:30）

会 場： 東京大学 鉄門記念講堂 ([http://www.pp.u-tokyo.ac.jp/INPEX/pdf/rinpatsu\\_map.pdf](http://www.pp.u-tokyo.ac.jp/INPEX/pdf/rinpatsu_map.pdf))  
〒113-8654 文京区本郷 7-3-1

定 員： 250 名（先着申込順）

参 加 費： 日本薬剤疫学会会員，東京大学関係者：無料，それ以外：3000 円

申込方法： Peatix (<https://jspe-seminar3.peatix.com/>) よりお申込み下さい

申込締切： 2020 年 1 月 14 日（火）（但し、定員に達した時点で締切とさせていただきます）

連 絡 先： 日本薬剤疫学会 薬剤疫学とデータベースシンポジウム事務局  
e-mail: [db-seminar@jspe.jp](mailto:db-seminar@jspe.jp)

プログラム内容は、別紙をご参照下さい。

主催： 一般社団法人 日本薬剤疫学会 薬剤疫学とデータベースタスクフォース

後援（順不同）：

東京大学大学院医学系研究科生物統計情報学講座、AMED 生物統計家育成事業（代表：松山裕）

日本製薬工業協会

一般社団法人 医療データベース協会

# 実務者のためのデータベース研究講座 その3

日本の医療情報データベースを用いて薬剤疫学、臨床疫学研究を行うデータサイエンス実務担当者を対象に、生データから解析用データセットを作成するまでのプロセスで留意すべき事項やコツなど、実装に活かせる情報を提供するセミナーの第3回目です。今回は急性期医療機関を対象とした、入院、外来の診療データベースであるMDVを取り上げます。そこで、実際にMDVをハンドリングした経験豊富な先生方から下記の内容でご講演いただきます。多くの皆様のご参加をお待ちいたしております。

## プログラム

日時：2020年1月20日(月) 13:30～17:15 (受付開始:12:30)

時間	タイトル	演者
12:30 - 13:30	開場	—
13:30 - 13:35	開会の挨拶	今井 志乃ぶ 先生 (東京薬科大学)
13:35 - 14:45	基調講演: 医療情報データベースの生成過程, 病院で病名等が 選択される過程, DPC コーディング	阿南 誠 先生 (川崎医療福祉大学)
14:45 - 15:00	休憩	—
15:00 - 15:50	MDV データベースの信頼性担保および快適な DB 利 用に向けた取り組み	中村 正樹 先生 (メディカル・データ・ビジョン株式会社)
15:50 - 16:30	MDV を用いた研究の実際(1): データベース研究における解析業務の実態	古賀 正 先生 (株式会社 CLINICAL STUDY SUPPORT)
16:30 - 17:10	MDV を用いた研究の実際(2): 使えたらいいなをカタチへ -機械学習と Big Data を活 用した医薬品のリスク評価に向けた取り組み-	漆原 尚巳 先生 (慶應義塾大学)
17:10 - 17:15	閉会の挨拶: 薬剤疫学とデータベースタスクフォースよりお知らせ	薬剤疫学とデータベースタスクフォース

### <会場>

東京大学 医学部 鉄門記念講堂

東京都文京区本郷7-3-1 医学部教育研究棟 14階



- 東京メトロ丸ノ内線 本郷三丁目駅より徒歩約10分
- 都営大江戸線 本郷三丁目駅より徒歩約10分
- 東京メトロ千代田線 湯島駅または根津駅より徒歩約15分
- 東京メトロ南北線 東大前駅より徒歩約20分

[http://www.pp.u-tokyo.ac.jp/INPEX/pdf/rinpatsu\\_map.pdf](http://www.pp.u-tokyo.ac.jp/INPEX/pdf/rinpatsu_map.pdf)